

もりやまキャリアチャレンジ



びわ湖
ピッチ
BIWAKO PITCH

Information Pamphlet



びわ湖を
最高の舞台に。

2021 SUN
1.24

SETRE MARINA BIWAKO
セトレマリーナびわ湖



■ もりやまキャリアチャレンジについて

滋賀県守山市の中・高・大学生を対象とした起業家育成プログラム「もりやまキャリアチャレンジ」は、守山市でのフィールドワークを経て、地域の魅力・問題発見を行い、ビジネスプランを作り、ピッチイベントで発表を行うプログラムです。「起業家の集まるまち守山」の実現にあたり、2020年度守山市の将来を支える若い世代の起業家教育推進事業として実施しています。大学生・社会人による丁寧なフォローアップを受けながら、「起業家の集まるまち守山」を実感し、起業をキャリアの1つとしてもらうことを目指しています。

もりやまキャリアチャレンジ
特設サイト

impactlab.jp/moriyama-cc



■ びわ湖ピッチについて

もりやまキャリアチャレンジを経た成果報告の場として、ビジネスプランを社会で活躍する起業家・投資家・専門家にショートプレゼンする「ピッチ」を実施します。プランに対してフィードバックを受け、キャリア作りのきっかけとします。

本日ピッチを披露する参加者は、守山市でのフィールドワークを経て地域の魅力・問題発見を行い、ビジネスプランを作り、試行錯誤をしながら、本日を迎えるました。これまで、大学生や社会人による丁寧なフォローアップを受けながら、オリエンテーション、キャリアゼミ、中間発表会を経てオンラインとオフラインを駆使し、新型コロナウイルス感染拡大の中でも継続的に活動してきました。

本日のピッチセッションでは、そんな7チームがピッチを披露します。

■ 実施概要

もりやまキャリアチャレンジ成果報告会「びわ湖ピッチ」

日 時

2021年1月24日(日) 13:00-16:00

会 場



セトレマリーナびわ湖

滋賀県守山市水保町1380-1
ヤンマーサンセットマリーナ内

主 催

守山市

後 援

滋賀県 守山商工会議所

協 賛

日本コカ・コーラ株式会社

旭化成株式会社

株式会社平和堂

株式会社earth kiss

協 力

立命館大学EDGE+Rプログラム

滋賀SDGs×イノベーションハブ

会場協力

セトレマリーナびわ湖

広報協力

立命館大学Sustainable Week実行委員会

運 営

一般社団法人SDGs Impact Laboratory



■ タイムスケジュール

13:00 オープニング・開会挨拶・趣旨説明等

13:15 ピッチ（5分+質疑応答3分・7チーム）

14:25 休憩

14:35 メンターズダイアログ／審査時間

15:00 結果発表・表彰式

15:15 審査講評

15:30 修了証授与

15:40 閉会挨拶・クロージング

*タイムスケジュールの時間は進行により前後する場合がございます。

■ 表彰

各チームは審査され、審査の結果、優れたピッチを行ったと評価されたチームには表彰を行います。



最優秀賞

1チーム

副賞

国内スタートアップ拠点視察

*受賞チームと新型コロナウイルス感染拡大を踏まえて実施は後日調整



コカ・コーラ賞

1チーム

副賞

リーデルグラス2個セット＋
コカ・コーラ製品1ケース



旭化成賞

1チーム

副賞

旭化成関連製品の
詰め合わせセット



平和堂賞

1チーム

副賞

はとっぴー人形と
平和堂E-WA!商品詰め合わせセット

■ ピッチャルール



ピッチ

5分間



質疑応答

3分間

ピッチセッションでは、もりやまキャリアチャレンジに参加した7チームが出場します。ピッチは1チームあたり、ピッチ5分 + 質疑応答3分で行います。質疑応答は時間の都合上、審査員の皆様からの質疑のみ受け付けます。



■ 審査員

建山 和由 氏（立命館大学理工学部 教授／立命館大学 EDGE+R プログラム統括責任者）
山下 悠 氏（滋賀大学経済学部 准教授）
上原 仁 氏（株式会社マイネット 代表取締役）
山崎 いずみ 氏（株式会社いと 代表取締役）
内木 遼 氏（Plug and Play Japan 株式会社 COO）

■ 審査項目

審査は、以下A～Eの5項目にしたがって審査員1名あたり5点×5項目=25点（満点）で行い、総得点数が上位のものから入賞チームを決定します。なお、同点の場合はA→Eの得点が高い順番に決定し、各賞への割当は審査員・協賛企業様の合議により決定します。



- | | | |
|---|--------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------|
| A |  着眼点・社会的インパクト | プランが実現すると社会に対して大きな影響力を及ぼすことができるか。また、その可能性を見つけることができるか。 |
| B |  検証力 | フィールドワークでプランの顧客を見つけることができたか。 |
| C |  市場性・持続可能性 | プランを取り巻く市場は伸びる可能性があるか。
また、ビジネスを通じてプランを継続していくことができるか。 |
| D |  守山市との繋がり | プランで守山市をどのように捉えているか。
また、若者らしい問題・魅力の発見ができているか。 |
| E |  表現力 | 相手に伝わるようなピッチ（ショートプレゼン）が行えているか。 |



出場チーム

エンパイオメンタるプリキュア

メンバー 山本 優寿・石田 有咲（滋賀県立守山高等学校）

プラン名 エコローカル

概要 ゴミ分別の意識改革のために環境教育ビジネスを行う。小学生や企業向けにゴミ箱製作キットや環境学習教材を販売する。

もりキム

メンバー 片岡 花乃・谷口 こころ・城越 初音（立命館守山高等学校）

プラン名 食べようヤジカブプロジェクト

概要 守山の伝統野菜「矢島かぶら」で、若者に美味しく健康になってほしい！そして守山の農業を盛り上げたい！そんな想いから、私たち女子高生が今までにない矢島かぶらの商品を開発し、販売を目指します。

with

メンバー 由良 涼花・米倉 暖（滋賀県立守山高等学校）

プラン名 Impressive

概要 未来を担っていく私たちが選挙をはじめとする社会問題の解決を目指せるように高校生向けに、情報を発信するアプリ。

WОРР

メンバー 藤本 理玖・本多 峰之・富岡 大貴（立命館守山高等学校）

プラン名 WОРР

概要 同じ空間にいる相手の情報を共有できるSNS。出会いのハードルを下げ、これからあなたを変える出会いを逃さないようにします。偶然の出会いを創り、新しい挑戦をする人々を支えます。

ハレルヤ

メンバー 廣田 七海・中井 咲希（立命館守山高等学校）・平元 里佳（光泉カトリック高等学校）

プラン名 tie-up

概要 企業等がCSR活動に取り組む中での悩みに対して、探究授業やSDGsに取り組む高校生が、その企業の悩みを解決する為にアプリでマッチングし、タイアップするサービス。

+F ホープ

メンバー 平井 開陸・東 純世・武田 翔真（立命館守山高等学校）

プラン名 World School

概要 國際交流の難しさを社会課題と捉えた、世界中の学校を繋ぐマッチングソフト「World School」。繋がれば共同授業や共同の委員会等が作れ教科書にはない学びと、発見の場となる。

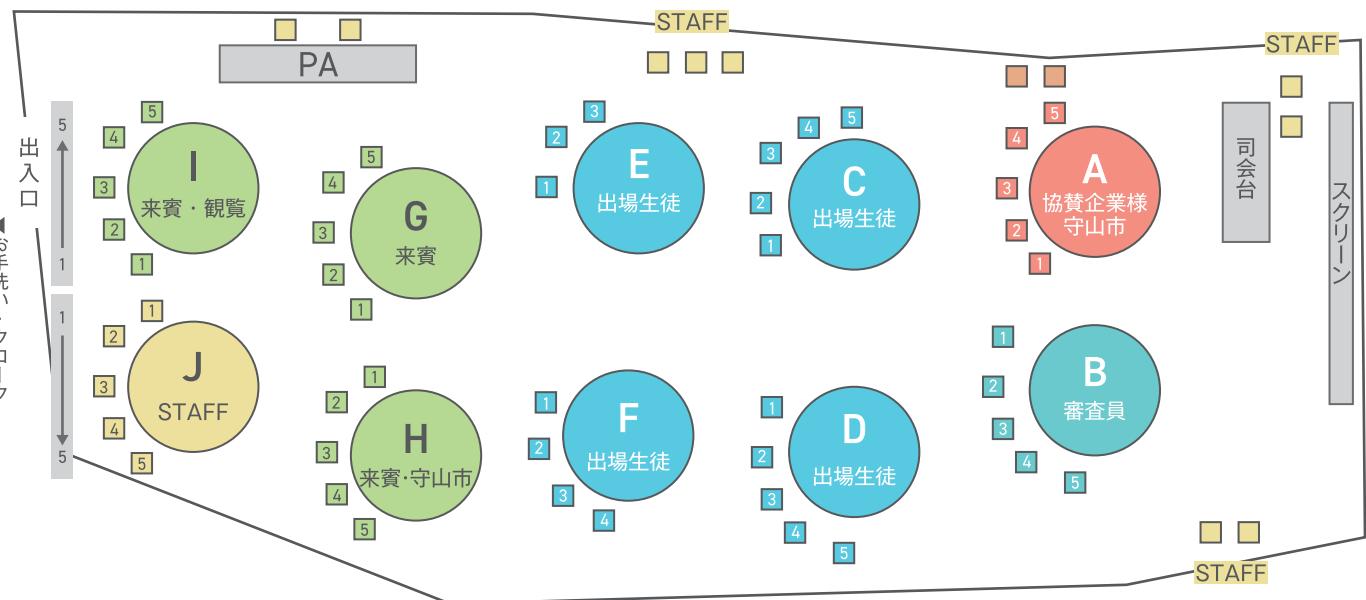
P.S

メンバー 速水 瑠奈・奥西 授（立命館守山高等学校）

プラン名 TOTB - 食物アレルギーの除去食・代用食のレベル分け&普及サービスの提案 -

概要 食物アレルギーを持つ方が気軽に食事をとることができる社会の実現に向け、独自の食物アレルギーのレベルを設定し、飲食店がどのレベルのアレルギー対応をしているか確認できるwebサービスを提供します。

■ 指定座席配置図



A : 登壇者（市長・協賛企業様）

1 宮本 和宏 様（守山市長）
2 深瀬 康高 様（財務省近畿財務局大津財務事務所 所長）
3 梶原 隆雄 様（日本コカ・コーラ株式会社守山工場長）
4 池尻 澄雄 様（旭化成株式会社 守山製造所長）
5 南部 浩 様（株式会社平和堂 教育人事部人材育成課課長）

B : 審査員

1 建山 和由 様（立命館大学理工学部 教授）
2 山下 悠 様（滋賀大学経済学部 准教授）
3 山崎いずみ様（株式会社いと 代表取締役）
4 上原 仁 様（株式会社マイネット 代表取締役）
5 内木 遼 様（Plug and Play Japan株式会社 COO）*Zoom

C : 出場生徒（もりキム・ハレルヤ）

1 片岡 花乃（立命館守山高等学校）
2 谷口 こころ（立命館守山高等学校）
3 城越 初音（立命館守山高等学校）
4 廣田 七海（立命館守山高等学校）
5 平元 里佳（光泉カトリック高等学校）

D : 出場生徒（WORP・P.S）

1 藤本 理玖（立命館守山高等学校）
2 本多 峰之（立命館守山高等学校）
3 富岡 大貴（立命館守山高等学校）
4 速水 瑠奈（立命館守山高等学校）
5 奥西 授（立命館守山高等学校）

E : 出場生徒（+Fホープ）

1 平井 開陸（立命館守山高等学校）
2 東 純世（立命館守山高等学校）
3 武田 翔真（立命館守山高等学校）

F : 出場生徒（with・エンバイオメンタルプリキュア）

1 由良 涼花（県立守山高等学校）
2 米倉 暖（県立守山高等学校）
3 山本 優寿（県立守山高等学校）
4 石田 有咲（県立守山高等学校）

G : 来賓

1 森中 高史 様（滋賀県 商工観光労働部長）
2 橋本 元気 様（株式会社日本政策金融公庫 大津支店長）
3 大崎 裕士 様（守山商工会議所 会頭）
4 石上 僚 様（株式会社みらいもりやま21 GM）
5 船越 英之 様（公財 滋賀県産業支援プラザ 創業支援課長）

H : 来賓・守山市

1 増村 匠人 様（株式会社earth kiss 代表取締役）
2 堅田 泰宏 様（滋賀SDGS×イノベーションハブ 事務局長）
3 村田 朋弘 様（守山市政策監）
4 上畠 敏宏 様（守山市政策員）

I : 来賓・観覧

1 寺田 佳司 様（立命館守山高等学校 校長）
2 田辺 記子 様（立命館守山高等学校 教諭）

*座席配置等・参加者は変更となる場合がございます。

■ 感染症対策について

会場での感染拡大を避けるため新型コロナウイルス感染予防対策に ご協力をお願いいたします

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向け、会場は定員90名のフロアに対し、参加者・スタッフは事前に決めさせていただいている50名までとし、会場内の換気を行っております。

また、感染予防対策として、会場入口・会場内座席での「ソーシャルディスタンスの確保」および飛沫が飛散する可能性のある席の排除、「マスクの着用確認」、非接触体温計での「検温」、アルコールスプレーで「手指先の消毒」などを徹底して実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

なお、ステージでの登壇者につきましては全員に「マウスガード」を着用いただき、来場者の皆様は「マスク」の常時着用をお願いいたします。業務に当たるスタッフについても、「マスク着用確認」「検温」「手指先消毒」を実施。ステージで使用するマイクについても、適宜消毒対応を実施いたします。

感染予防のため、スタッフよりマスク・マウスガードの着用指示や消毒、密な場面での会話時の声掛け等を実施させて頂く場合がありますので、予めご了承ください。

感染予防対策に、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

■ 撮影および広報の実施について

もりやまキャリアチャレンジ、びわ湖ピッチについては、記録および広報等に使用するため、動画・写真の撮影を行います。またイベント前後で撮影スタッフによるインタビューを実施する場合があるので、ご協力をお願いいたします。

びわ湖ピッチの実施報告・結果（PR動画や各チームプレゼン）は守山市ホームページ・もりやまキャリアチャレンジ特設サイト、YouTubeやSNS等で発信いたします。

また、イベントの最後に出場チームおよび来場者の皆様も含めた記念撮影を行います。

生徒には事前に了解を得ておりますが、来場者の皆様におかれましても、あらかじめご了承ください。

■ もりやまキャリアチャレンジ参加者賞

今回「もりやまキャリアチャレンジ」に参加した18名の生徒に対して、企業協賛により、以下の賞品および修了証を授与します。

- 株式会社旭化成さま / サランラップ1本
- 株式会社earth kissさま（SDGs発信拠点/交流空間・Future lab運営者） / Future lab 無料利用券
- もりやまキャリアチャレンジ修了証

もりやまキャリアチャレンジ



もりやまキャリアチャレンジ特設サイト
impactlab.jp/moriyama-cc

